

【川崎市公立保育所保育基本方針】

子どもの権利を保障し、未来を担う子どもたちの生きる力の基礎を育む保育

【保育目標】

- ・自分らしく輝く
- ・共に育ちあう



☆ありのままの自分でいい
☆好奇心いっぱい！自分で選んで自分で決める
☆人と人とが繋がって、みんなちがってみんないい！



【大事にしていること】

- ・子ども一人一人を理解してありのままを受け止め、子どもが自己肯定感を持って安心して保育園生活が送れる保育
- ・子どもが自ら遊びを決め、意欲的に行動できる力を育む保育
- ・子どもが挑戦したり、工夫したり、対話したり、協力したり、やり遂げたりする体験ができる環境をつくる保育
- ・集団生活を通して伝統やルール等の社会性を育てる保育
- ・異年齢児との関わりの中で、大きい子への憧れや小さい子への思いやりを持てる保育
- ・自分の身体や健康・安全に興味・関心が持てる保育

【保育園のアピール】

- ・スキンシップや触れ合い・・・一人一人への言葉かけ、ひざ乗せ遊び、歌遊び等安心できる関係を築き、心地よい毎日を過ごせるようにしています。
- ・身体を使った遊び・・・リズム遊び、リトミックやマルチパーツ等、室内外で楽しく身体を動かせる遊びをしています。
- ・子ども同士の関わり・・・対話を大切にして自分の気持ちを伝え、相手の気持ちに気付ける働きかけをしています。
- ・3, 4, 5歳児の異年齢児交流・・・「ウキウキタイム」や季節の遊び、散歩等異年齢で関わる遊びを行っています。
- ・健康・食育・防災集会や調理保育・・・専門職（看護師・栄養士・保育士）による集会や栽培物の収穫、調理保育等を行っています。